

目標達成計画

目標達成計画は、保護者の評価及び事業所結果をもとに関係職員で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標については優先順位を付けながら計画的に取り組んでいきます。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	事 14	児童の個別のニーズに応じてはいるものの、まだ十分に行き届いていない。	集団活動は充実しているため個別支援の内容や時間配分を話し合い、計画的に個別サービスを提供できるようにする。	職員ミーティングの場で問題提起して児童個々の個別課題の把握と課題解決に向けた支援内容の設定を行う。※計画書と連動させる。	12ヶ月
2	保 6	放課後児童クラブや児童館との交流、障がない子どもと活動する機会が少ない。	移転後事業所近くに児童クラブが数ヶ所あるため関係を構築しつつ交流の機会を設ける。	まずは学童クラブに挨拶に出向き職員間の交流を作り、先方のニーズを把握しつつ交流の機会を設けていく。	12ヶ月
3	保 15 16	防犯マニュアル、緊急時対応マニュアル、感染症対策マニュアルの存在を利用して間もない保護者の皆様に周知徹底できていない。	各マニュアルの周知を図り、安全な環境下でサービス提供できるようにする。また、BCP(事業継続計画)についても趣旨と計画の内容を説明する。	利用契約時に防犯対策について、緊急時の対応フローについて、感染症対策の取組み全般について資料を見ながら説明していく。	12ヶ月
4					
5					